

## 文部科学省「男女共同参画社会の実現の加速に向けた学習機会充実事業」に採択されました

文部科学省「男女共同参画社会の実現の加速に向けた学習機会充実事業」に、本学から申請した「地域の男女共同参画社会実現を先導する学内保育所設置モデルの実証的検証」が採択されました。事業期間は2017年3月までです。

この取組では、職員の業務・研究との両立支援、学生の学業との両立支援、地域の女性活躍支援、学生への教育的効果等の観点を踏まえ、多面的に本学における学内保育所の設置について検討を行います。

現在想定しているのは、「企業主導型保育事業」を活用し地元企業が連携・協力、参画した学内保育所の設置案で、その実現に向けた実践のなかで、大学等の教育機関、特に地域の拠点大学としての保育環境の整備に対し期待される具体的な形態や機能について実証的に検証し、さらに、教職員・学生等にとって、また地域にとって有用な保育環境の整備を一層加速させようとするものです。これらの実証的検証のプロセスを、大学等の教育機関における保育環境整備の仕組みづくりのモデルとします。

